

2023年 戸田みらい基金活動報告

若手技能者の採用・育成・定着に向けて

第11回若手技能者の採用や育成に資する活動に対する助成 B

活動期間:令和4年4月～現在継続中

令和5年10月11日
日光産業株式会社

会社概要

創 業	昭和42年3月(創業56年)
資 本 金	2,000万円
従 業 員 数	47名(女性:8名 うち1級土木施工管理技士:5名)
事 業 内 容	総合建設業(安全施設・一般土木・法面・鋼構造物 工事等)
グループ会社	(株)光陽、(有)和光、北陸ロード(株)、伊藤建設(株)、 共伸工業(株)、(株)ミナト 計6社(総社員数:108名)
売 上 高	2.6億円(令和4年) グループ全体:4.4億円

背景

高齢化

採用が困難

離職者の増加

新卒採用の確保・定着率の向上

対策(定着)の検討

相談しやすい 環境づくり

- 中堅社員に対する管理者研修
- 若手社員の会「新光会」の活動

モチベーションアップ

- 社員表彰制度の拡充
- 資格取得支援制度の整備
- 人事評価制度の導入
- 専門機関による「新人教育」の実施

働き方改革

- 勤怠管理システムの導入
- ワークフロー申請システムの導入
- 業務改善提案の募集

対策(新卒者採用)の検討

イメージアップ

- ホームページのリニューアル
- インターンシップの継続

就業環境の充実

- 奨学金返還支援制度の創設

働き方改革

- 年間休日数の増加
- 週休二日制の導入

中堅社員管理者研修

目的 若手社員の離職防止と職場のモチベーションの向上
実施日 3日間(令和4年4月・5月・9月)
参加者 15名(入社5年～15年)
講師 (株)ライフライン キャリアコンサルタント講師



若手社員(40歳以下)のグループ「新光会」の活動

目的 若手社員同士の親睦を図り、業務改善提案を具申

- ・勉強会: 工事成績向上(月1回)、資格取得(受験3か月前)
- ・業務改善の提案活動
- ・イベント: バーベキュー大会、ボーリング大会 など



各種支援制度の整備

○ 資格取得支援制度（建設業関連27資格）

経費の補助（受験料、旅費等：全額支給）

報奨金の支給（10資格：3万円～8万円）

資格手当の支給（月額 1千円～15千円）

○ 社員表彰制度の拡充

功 績：会社業績に貢献するなど特に顕著な業績があった者

永年勤続：勤続年数10年目、20年目、30年目の社員

善行功労：社会的功績、篤行などにより会社の名誉を高めた者

優良工事：社内の優良工事表賞、県知事賞等の受賞者

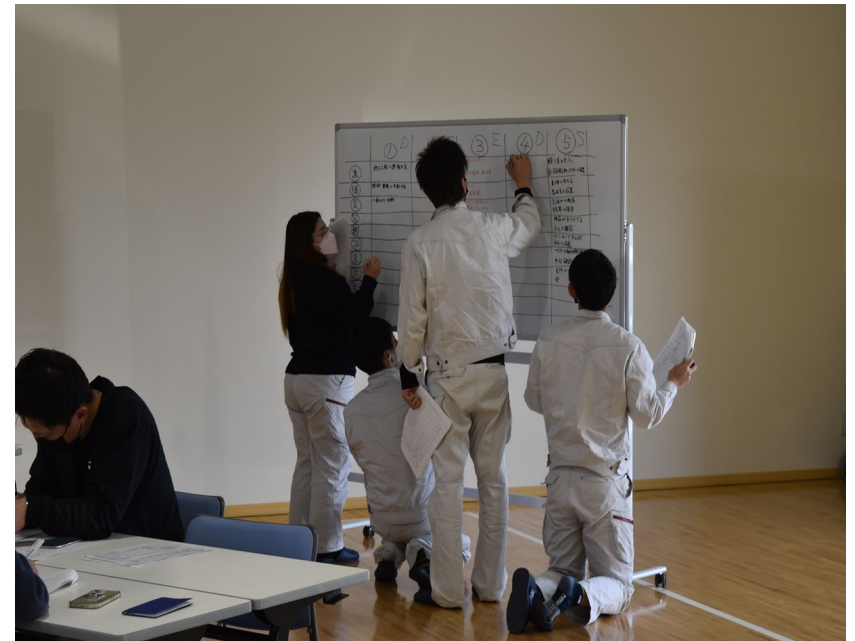
新人教育

目的：入社2年目社員を中心に、施工管理等の基本的な手法

実施日：2日間(令和4年4月19日・20日)

参加者：20名

講師：ハタコンサルタント(株) 講師



インターンシップ

実施日:令和4年7月22日

参加者:10名(大学生4名、工業専門学校:4名、高校生:2名)

カリキュラム

- ① 建設業界を取り巻く環境と会社概要
- ② 重機等試乗体験
- ③ 工事現場視察
- ④ 若手社員との意見交換会



成果

- ・新卒者の募集において各学校の進路担当部署との連携の強化
- ・資格取得者の増加(例:1級土木施工管理技士 **1**名
2級土木施工管理技士 **5**名)
- ・「社員育成プログラム」により、各年次での必要な技能目標が示され、新人社員が目標をもって業務に取り組める。
- ・離職者数が2名(令和5年10月現在 病休・自己都合)
- ・若手社員からは、部下に対する上司の気配りが見られ、以前と比して相談しやすい環境になったとの声
- ・協力会社からは、社員の笑顔が以前よりは増えたとの声がある。
- ・安全管理や業務改善に関する提案募集に対し、多くの意見が出されるようになった。

今後の取組み(継続取組み)

- ・新人育成プログラム(5年間)の本格実行
- ・社内にDX推進チームを作り、DXの推進、ICT施工の活用等について具体的に検討開始
- ・人事評価制度の本格化(評価方法の改善・面談の実施)
- ・働き方改革に向けた業務改善への取組み(令和6年～)
(完全週休二日制の導入・年間休日数の増加・奨学金返還支援制度の導入)

わが社は これからも課題解決に向けて
引続き 頑張っていきます !!

戸田みらい基金 様

ご支援 ありがとうございます